

キンダーガーデンおおしのだよ！

2023. 6. 1 <発行> 文責：西内

保育園の紫陽花の花も鮮やかに色好き始めました。
むしむしした暑さに、皮膚のトラブルを起こりやすいようです。
着せすぎないようにして、汗をかいたらこまめに着替えさせてあげましょう。
今年は例年より早く梅雨入りしました。お部屋の中でも楽しめる片栗粉遊び
なども計画しています。雨の日の楽しみも探しにきませんか？

＼ひまわり印は“おいで”の日／

- *子どもさんの年齢に関係なく月曜日から金曜日の
9:00～14:00まで予約なしで毎日利用できます！
- *年齢に合わせたふれあい遊びやベビーマッサージを
楽しみましょう！
- *天気の良い日は園庭でも遊びましょう！
(リフレッシュ講座があり予約が必要な日もあります。)
- *11:50からはランチタイムになります。
昼食を食べていかれる方は、お弁当や離乳食など持ってきて
くださいね(ポットや電子レンジもご使用いただけます。)
- *ママ(パパ)のための【ほっとCafe】あります。<1杯40円>

感染症対策について

感染症予防のため引き続き・手指の消毒・検温・こまめな換気と空気清浄を行います。
マスクは「その場に合った着用」となりますので、着用はご自身の判断でお願いします。

ファミリーサポートセンターコーディネーター 吉田 ゆきさん とおしゃべりしましょう！

6月7日(水) 10:00～11:30

教えてファミリーサポートセンターのこと！

*予約はいりません

小松あさみ助産師さんとおしゃべりしましょ♪

6月14日(水) 10:00～11:30

からだのこと、心のこと、赤ちゃんのこと…

助産師さんとおしゃべりしましょ♪

*予約はいりません

パパ・ママ誕生日おめでとう！

キンダーでは、今年度からパパ・ママの誕生日のお祝いをすることにしました。今月生まれの方はどうぞお声がけください!!
ささやかですが…コーヒー券のプレゼントがあります。

キンダーママのブログやっています！

講座の案内や毎月おたよりが載っています。

どうぞのぞいてみてください！



【6月の予定】

月	火	水	木	金
			1 	2 【予約制】 お金のほなし
5 	6 	7 教えて！ ファミリーサポート センターのこと 	8 	9 キンダーママ 企画会
12 	13 	14 小松助産師 来所 	15 	16 【予約制】 ベビー& ママ(パパ)ヨガ
19 	20 	21 	22 	23
26 	27 	28 	29 	30

5月26日に坂本直登さんによる<お金のこと>の講座を行いました！



午前午後共に、定員を超える大反響でみなさん熱心に話を聴き、質問をされていました。
結婚を機に独学で勉強を始め、家族のために「浪費」「消費」「投資」のバランスを工夫して自分自身の大きな目標に向かって、日々勉強されているそうです。何より、楽しむことを忘れていない事、家族をととても大切にされている事が、素敵でした。

「僕が勉強したことを、同じように子育て中の若い人たちに伝えて、みんなが生活を上手に楽しめるようになってくれたら、嬉しいです。」と実現した講座です。

そのためには、少し勉強すること、調べること、考えることが、必要のようです。

2回目の講座を6月2日(金)に開きます。

いっしょに考えましょう！
学びましょう！

参加を希望される方は下記の
電話番号までお問い合わせください。



地域子育て支援センター キンダーガーデンおおしの

☎ 088 (863) 5515 (平日 8:30～17:00)

お申込み・悩んだ時・困った時

誰かと話したくなった時 お電話ください！

ベビー&ママ(パパ)ヨガ

～赤ちゃんとのふれあい遊びを楽しみましょう!!～

日時：6月16日(金)

10:00～11:30 (9:45 開場)

場所：日章福祉交流センター

講師：青木 朋美 さん (子育て奮闘中のマインストラクター)

▶保有資格

全米ヨガアライアンス RYT200 修了

マタニティヨガ

ベビーヨガ

キッズヨガ

シニアヨガ

服装：動きやすい服装

持ち物：・ヨガマット又はバスタオル

・水分

・汗拭きタオル

定員：10組

申し込み：直接又は電話にて申し込み受付けます



ちょこっと情報

この頃少し増えてきた「食べてくれない」という相談。
どうしたら食べてくれるのか考えてみました。

<クレーン 2020 3月号より抜粋>

【家族が食べる場所を積極的に見せてあげましょう】

誰かが食べているところを見た記憶、実際に食べた記憶…脳での記憶を結びつけて人は何を、どう食べるか自分で選ぶように。また「食べる時には、目、耳、鼻、口、舌、手など、じつにさまざまな感覚器官が同時に働いています。なかでも口は食とつながる重要な器官。

【口の育ちには全身の動きの発達が必要です】

顔あそび

人間は本来、目や口のある「顔の形ににたもの」に興味をひかれるようになっていきます。月齢が進み、他者への関心が芽生える頃から、積極的に相手の顔をみようとしします。ちょうどその頃は、離乳食のスタート時期でも「食べる」につながる口の動きを、子どもにたくさんみせてあげましょう。

<口の動きをたくさん見せよう>

・口を大きく開けたり……

・唇を前に突き出したり。ふだんより3割増しくらいの気持ちでオーバーに表情を変えてみましょう。

・見るだけでは飽き足らず、直接触って、さらに「口」を感じようとしています。触られたら、大人も大げさにリアクションして楽しみましょう。

<唇を震わせ音を出して見せる>

・上下の唇を震わせて、音を出して関心を引いてみましょう。はじめは音に反応してこちらを見ますが、やがて「口」の存在に気づき、相手の口の動きをじっと見つめるように。「バーバー」「マーマー」などと言いながら、下や口の動きのバリエーションを見せてあげても。

次号に続く……

☆マスク生活の中周囲の人の

口元を見る経験が減っていた子どもたちです。

たくさん工夫してあげましょ♪

